



SuperStream-NX

固 定 資 產

製品概要集
2025-06-01 版

*この資料の内容は改善などのため予告なく内容を変更する場合がございます。

目 次

I . 基本機能一覧	3
II . 各機能の画面と帳票	4
III . データフロー	9
IV . マスタ関連	12
V . 機能関連	17
VI . 建設仮勘定管理オプション	36
VII . SuperStream-NX 共通設定について	41

I. 基本機能一覧

- 各種固定資産管理
 - 有形固定資産、無形固定資産、繰延資産、非償却資産の管理
 - 債却済資産の管理
 - 固定資産の履歴(取得/移動/処分/修繕維持 等)管理
 - 固定資産の状態(遊休休止 等)管理
 - 資本的支出資産の管理
 - 資産除去債務資産の管理
 - 画像データの管理
- 各種償却方法
 - 定率法、定額法、均等法、生産高比例法、少額資産の一括償却
 - リース定額法、10/9 定率法によるリース資産の償却
 - 平成 19 年度税制改正対応(新定率法、新定額法、新生産高比例法による償却)
 - 税法特有の償却方法(特別償却、割増償却、圧縮記帳)
 - 減価償却費の部門間配賦
- 承認処理
- 税務申告書の出力
 - 入力されたデータの承認、差戻処理
 - 債却資産申告書(課税台帳、種類別明細書(増加、減少、全資産))、電子申告データ作成(eLTAX)
 - 別表十六、別表十六内訳表 (1)定額法、(2)定率法、(3)生産高比例法、(4)リース期間定額法、(6)繰延資産、(7)少額減価償却資産、(8)一括償却資産
- 減価償却費の予測
 - 予測時点での保有資産に対する減価償却費、除去債務利息、課税標準額の予測
 - 保有資産に加え、取得・複写・変更・移動・処分・遊休開始/終了、用途変更、減損計上等の予定を考慮した予測
 - 異動予定データを実績へ移行
- 資産データの活用
- 減損会計対応
 - 各固定資産データ、標準レポートを CSV へ出力
 - 減損損失額計上
 - 減損損失附属明細書出力
 - 減損グルーピング
 - 固定資産の減価償却費仕訳、異動仕訳作成
- 統合会計連携
- リース契約管理
- リース物件管理
- リース料
 - 設置場所等各種管理項目での物件管理
 - 当月支払予定額の管理
 - 支払予定額の推移の管理(支払スケジュール表出力)
- 統合会計連携
 - リース資産の費用計上仕訳作成
 - リース資産の支払データの作成
- 外部データ取込
 - マスタデータ取込
 - 外部データ取込

II. 各機能の画面と帳票

《固定資産管理》

機能	画面名	帳票
固定資産入力	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産入力 ・固定資産管理情報入力 ・固定資産異動入力 (複写・変更・移動・処分・遊休開始終了 ・用途変更・分割・分割移動・減損計上) ・固定資産異動取消 ・固定資産データ削除 ・減損グルーピング 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産台帳 ・固定資産台帳(詳細) ・固定資産異動確認リスト ・固定資産管理情報一覧表
ワークフロー	<ul style="list-style-type: none"> ・異動承認 	
更新処理	<ul style="list-style-type: none"> ・月次計算 ・月次計算取消 ・月次更新 ・月次更新取消 ・年次更新 ・年次更新取消 	
予測処理	<ul style="list-style-type: none"> ・異動予定入力 ・異動予定資産照会 ・予測計算指示 ・予測結果照会 ・異動予定データ実績移行 	<ul style="list-style-type: none"> ・予測結果表
画面照会	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産照会 ・固定資産異動照会 ・固定資産棚卸照会 ・FA 汎用検索照会 ・削除取消データ照会 	<ul style="list-style-type: none"> ・取得資産一覧表 ・取得資産一覧表(請求書別) ・変更資産一覧表 ・移動資産一覧表 ・処分資産一覧表 ・処分資産一覧表(請求書別) ・用途変更資産一覧表 ・遊休休止資産一覧表 ・減損損失資産一覧表 ・分割資産一覧表 ・固定資産棚卸一覧表
仕訳インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産仕訳データ作成 ・仕訳データ確定 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕訳データチェックリスト ・仕訳内訳表
レポート		<ul style="list-style-type: none"> ・減価償却履歴表 ・減価償却計算明細表 ・固定資産増減表

機能	画面名	帳票
		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産異動増減内訳表 ・固定資産異動履歴表 ・除去債務資産一覧表 ・除去債務増減表 ・除去債務利息計算表 ・圧縮資産一覧表 ・減価償却費配賦結果表 ・固定資産ラベル印刷 ・遡及比較表
申告	<ul style="list-style-type: none"> ・評価額計算 ・評価額計算取消 ・償却資産税残高入力 ・償却資産申告書出力 ・償却資産税残高繰越 ・別表十六作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・償却資産申告書(償却資産課税台帳) ・種類別明細書(減少資産用) ・種類別明細書(増加資産用) ・種類別明細書(全資産用) ・種類別明細書(減少資産用) ・別表十六 (一)(二)(三)(四)(六)(七)(八) ・別表十六内訳表 (一)(二)(三)(四)(六)(七)(八) ・償却不足調整レポート
財務会計用資料		・減損損失附属明細書
外部データ	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタデータ一括取込用データ作成 ・マスタデータ一括取込 ・外部データ作成 ・外部取込用異動データ作成 ・固定資産異動データ取込 ・固定資産異動履歴取込 ・固定資産管理情報一括取込 ・過年度データ取込 ・償却資産税残高取込 ・異動取込データ取消 	・FA処理結果リスト

NX 共通機能	・パスワード変更	
NX 共通マスタ管理	<ul style="list-style-type: none"> ・会社情報修正 ・ユーザーマスタ登録 ・ユーザーグループマスタ登録 ・メニュー ロールマスタ登録 ・銀行マスタ登録 ・銀行支店マスタ登録 ・銀行休日マスタ登録 ・承認ユーザーグループマスタ登録 ・代理承認者グループマスタ登録 ・処理種別マスタ登録 ・ワークフロー主管承認ルートマスタ登録 ・ワークフロー部門内承認ルートマスタ登録 ・資産管理マスタ登録 ・FA 会社方針マスタ登録 ・FA ユーザーグループマスタ登録 ・FA メニュー ロールマスタ登録 ・ユーザーグループ別メニュー マスタ登録 ・コード利用定義マスタ登録 ・コード定義マスタ登録 ・管理単位マスタ登録 ・FA 会計部門マスタ登録 ・FA 取引先マスタ登録 ・配賦パターンマスタ登録 ・割引計算利子率マスタ登録 	
固定資産マスタ登録	<ul style="list-style-type: none"> ・取得形態マスタ登録 ・償却情報マスタ登録 ・申告先マスタ登録 ・FA 汎用検索表示項目パターン登録 	

《リース資産管理》

機能	画面名	帳票
リース資産入力	<ul style="list-style-type: none"> ・リース契約入力 ・リース資産異動入力 (再リース、中途解約、返却等) ・リース資産管理情報入力 ・個別リース契約削除 	<ul style="list-style-type: none"> ・リース物件明細表 ・リース資産異動確認リスト ・リース資産管理情報一覧表
画面照会	<ul style="list-style-type: none"> ・リース契約照会 ・リース物件異動照会 ・削除取消データ照会 	
リース支払・費用管理		<ul style="list-style-type: none"> ・リース料支払予定表 ・保守料支払予定表 ・リース料支払スケジュール表 ・リース支払集計表 ・リース支払データチェックリスト
財務会計用資料		<ul style="list-style-type: none"> ・リース会計資料(支払リース料等) ・リース会計資料(減価償却費) ・中途解約物件明細表 ・中途解約物件明細表(請求書別) ・リース会計注記合計表 ・リース債務内訳表 ・リース増減一覧表(売買処理) ・リース増減一覧表(賃貸借処理)
その他のレポート		<ul style="list-style-type: none"> ・リース物件配賦結果表
仕訳インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> ・支払データ作成 ・リース資産仕訳データ作成 ・固定資産仕訳データ作成 ・リース支払データ確定 ・仕訳データ確定 	<ul style="list-style-type: none"> ・リース支払データチェックリスト ・仕訳データチェックリスト ・仕訳内訳表

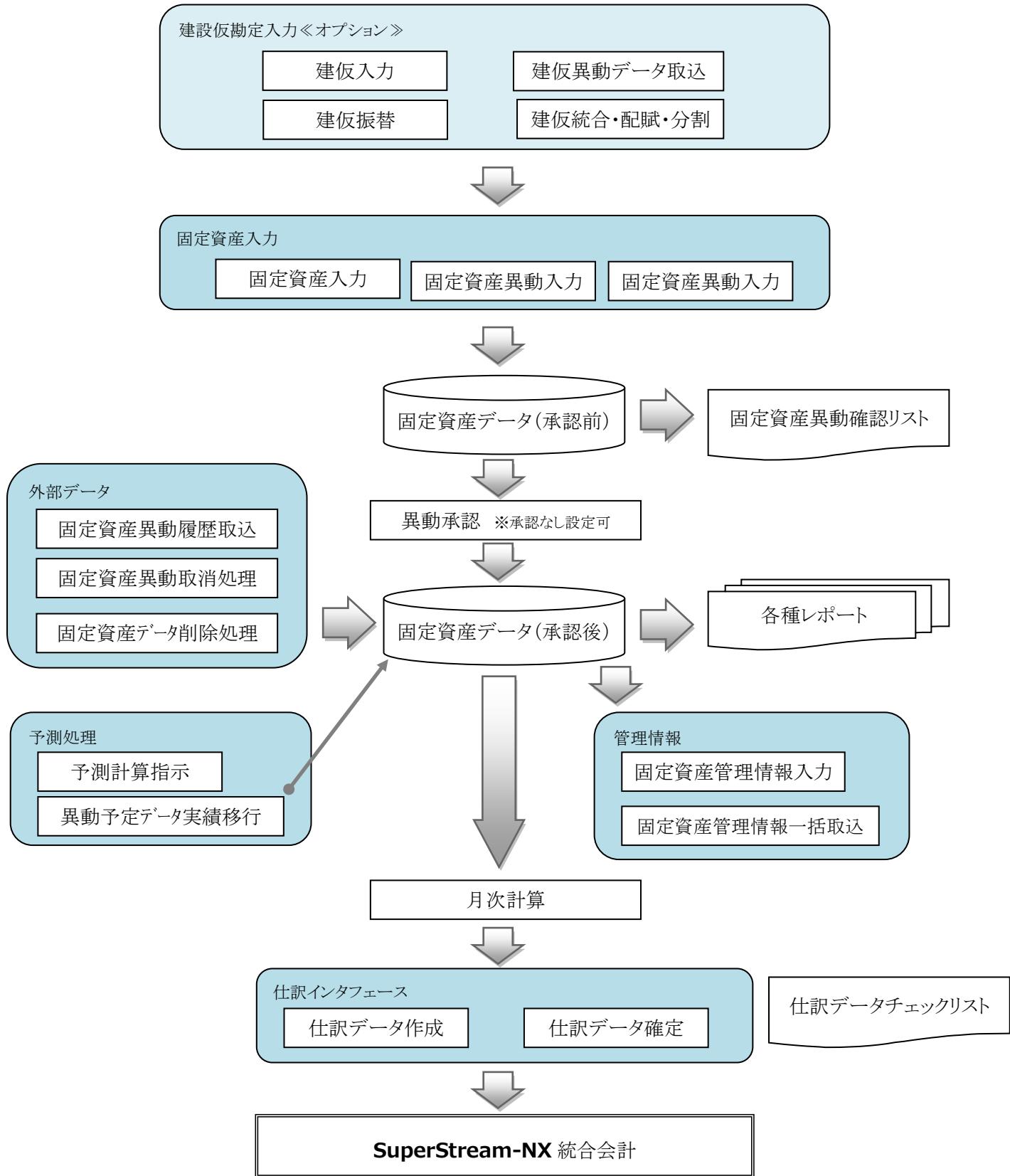
外部データ	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタデータ一括取込 ・外部データ作成 ・外部取込用異動データ作成 ・固定資産異動データ取込 ・固定資産異動履歴取込 ・固定資産管理情報一括取込 ・過年度データ取込 ・リース資産異動データ取込 ・リース資産管理情報一括取込 ・異動取込データ取消 	<ul style="list-style-type: none"> ・FA処理結果リスト
リース資産マスタ登録	<ul style="list-style-type: none"> ・契約形態マスタ登録 ・リース仕訳パターンマスタ登録 ・消費税率マスタ登録 	

※新リース会計基準については、2026年版にて対応予定です

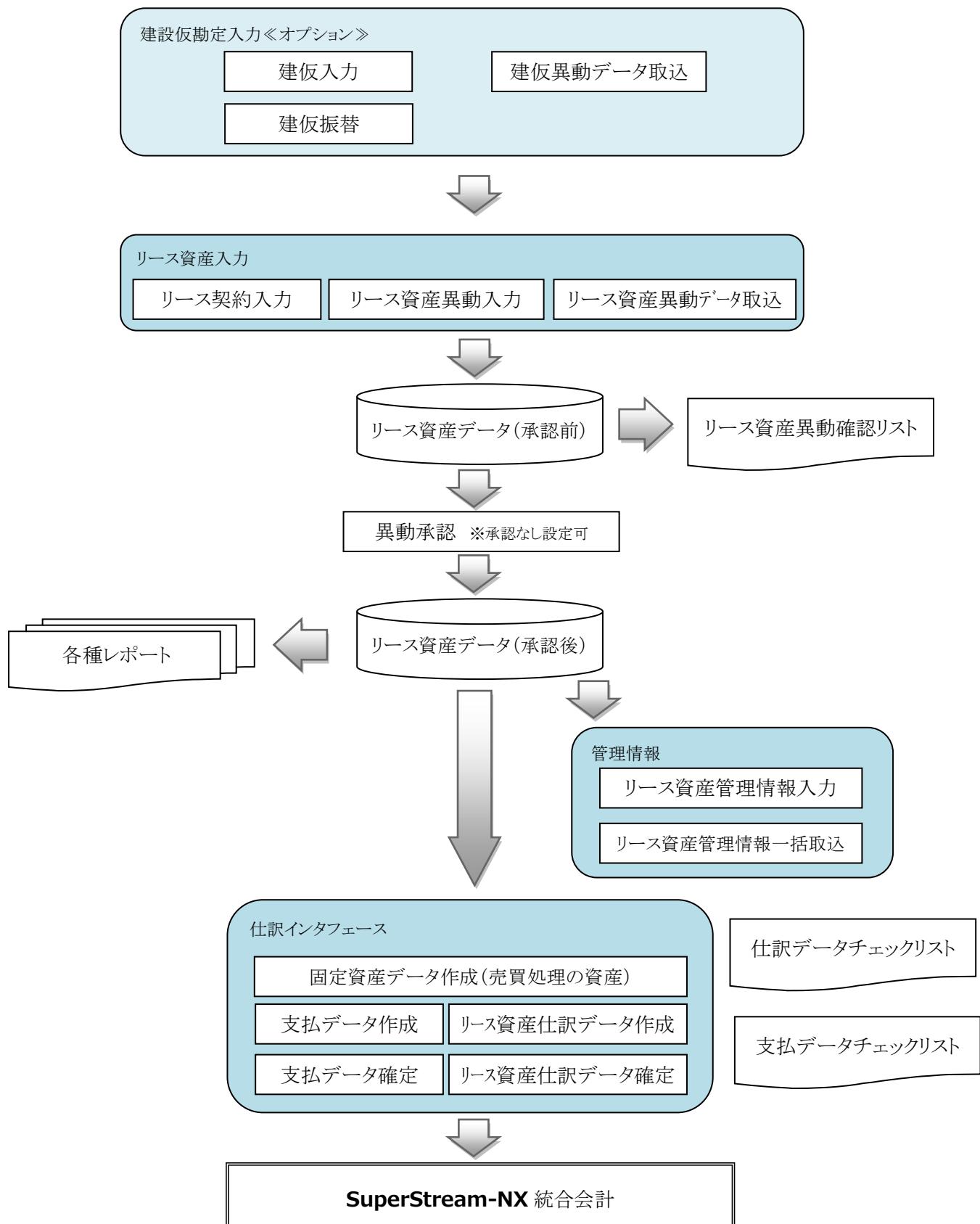
『建設仮勘定管理オプション』

機能	画面名	帳票
建設仮勘定管理	<ul style="list-style-type: none"> ・建仮入力 ・建仮振替入力 	<ul style="list-style-type: none"> ・建仮明細一覧表 ・建仮明細一覧表(請求書別) ・建仮増減表
画面照会	<ul style="list-style-type: none"> ・建仮照会 ・建仮異動照会 ・建仮削除取消照会 	
仕訳インターフェース	・建仮仕訳データ作成	・建仮仕訳内訳表
外部データ	<ul style="list-style-type: none"> ・建仮異動データ取込 ・外部取込用建仮異動データ作成 	

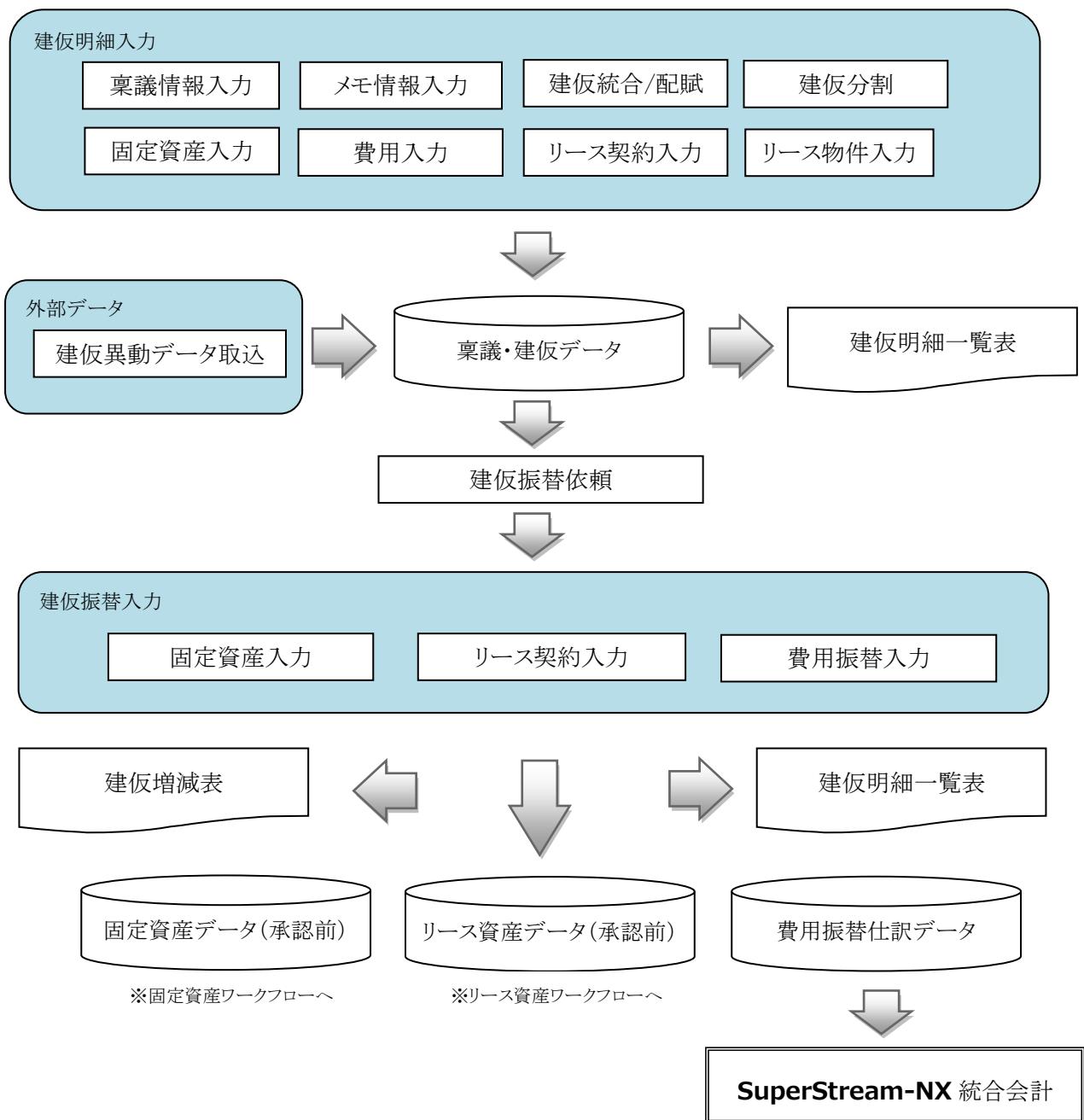
III. データフロー 《固定資産管理》



《リース資産管理》



《建設仮勘定管理オプション》



IV. マスタ関連

『固定資産管理・リース資産管理共通』

1. 会社方針マスタ登録-方針設定画面

固定資産管理・リース資産管理を行うために、償却計算の単位や NX 統合会計へインテフェースする仕訳の種類等を設定します。また、以下のような事項も設定します。

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------|-----------------|
| ・償却計算タイミング | ・遅延登録 | ・限度到来年度償却計算 |
| ・外貨利用 | ・異動仕訳作成タイミング | ・異動仕訳伝票日付 |
| ・固定資産増減判定基準 | ・償却資産申告増減判定基準 | ・異動時簿価 |
| ・資産番号自動採番 | ・先行入力 | ・残存額初期計算端数区分 |
| ・一部異動時数量1未満 | ・用途変更時簿価 | ・申告先優先区分 |
| ・リース会計処理 | ・利息相当額算定方法 | ・リース利息計算端数 |
| ・リース仕訳利子 | ・FL 未経過リース料計算基準 | ・再リース取扱 |
| ・売買リース資産登録区分 | ・リース料前払後払 | ・所得権移転外 FL 会計処理 |
| ・5種類の台帳使用区分(会計/税務/IFRS/ユーヤ1/ユーヤ2) | | 等 |

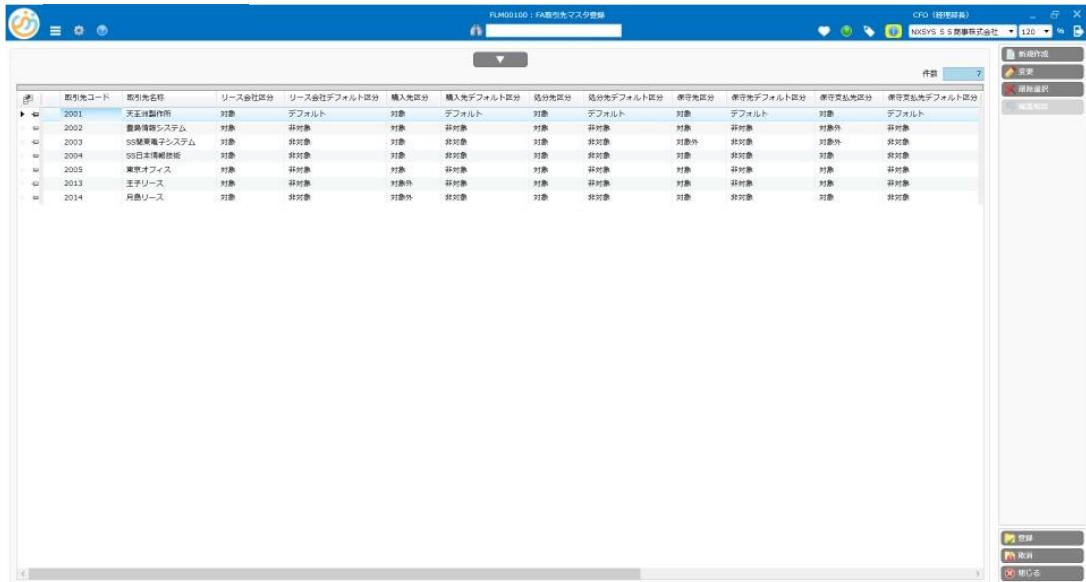
The screenshot displays the 'Company Policy Master Registration - Policy Setting' screen. The main area contains several tabs for different policy types: 傷却計算タイミング (Depreciation Calculation Timing), 遅延登録 (Delayed Recording), 限度到来年度償却計算 (Limit Reached Annual Depreciation Calculation), 外貨利用 (Foreign Currency Use), 异動仕訳作成タイミング (Mover Adjustment Journal Entry Timing), 傷却資産申告増減判定基準 (Depreciation Asset Declaration Increase/Decrease Judgment Criterion), 資産番号自動採番 (Asset Number Automatic Generation), 先行入力 (Pre-entry), 用途変更時簿価 (Change of Use Debit Price), 利息相当額算定方法 (Interest Equivalent Amount Calculation Method), FL 未経過リース料計算基準 (FL Unexpired Lease Premium Calculation Criterion), 売買リース資産登録区分 (Purchase/Sale Lease Asset Registration Category), リース料前払後払 (Lease Premium Advance/Postpaid), and 5種類の台帳使用区分(会計/税務/IFRS/ユーヤ1/ユーヤ2) (5 Types of Ledger Usage Categories (Accounting/Taxation/IFRS/User1/User2)).

A red arrow points from the top right towards the bottom right, highlighting the 'Policy List' button located in the top right corner of the main window.

The bottom section of the screenshot shows a detailed view of specific policy items for accounting, taxation, IFRS, and users. It includes tabs for 会計 (Accounting), 税務 (Taxation), IFRS, ユーザ1 (User1), and ユーザ2 (User2). The '会計' tab is selected, showing various options for depreciation methods, lease accounting, and asset tracking. Other tabs show similar detailed configurations for taxation, IFRS, and user-specific settings.

2. 取引先マスタ登録

固定資産管理では、購入先・処分先として、リース資産管理ではリース会社・保守会社・保守料支払先会社として利用する業者名を登録します。



3. ユーザーグループマスタ登録

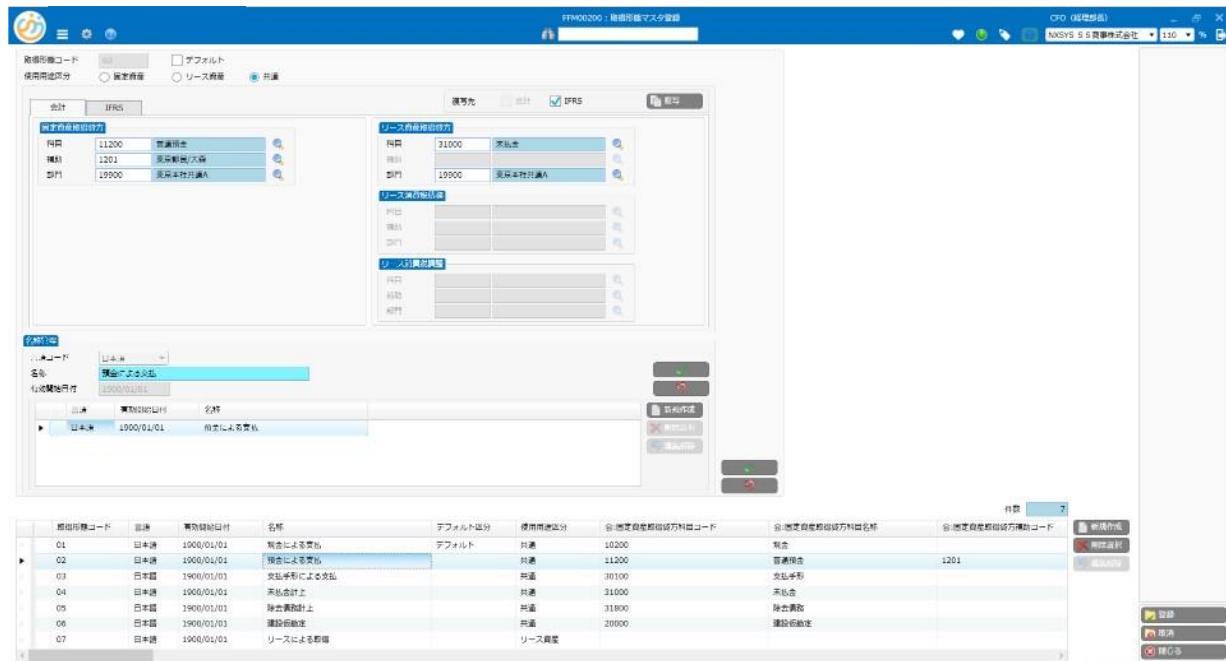
ユーザーグループに対して権限を設定することができます。これにより高度なセキュリティと効率的な業務を実現します。



【項目名】	【設定内容】
他ユーザー登録資産参照権限	他ユーザーの登録資産に対しての参照権限を設定します。
他部門資産異動権限	他部門への資産異動を可能とするかどうか権限を設定します。

4. 取得形態マスタ登録

固定資産と売買リース資産の取得時、NX 統合会計に引き渡す仕訳データに適用する勘定科目や負担部門の設定を行います。

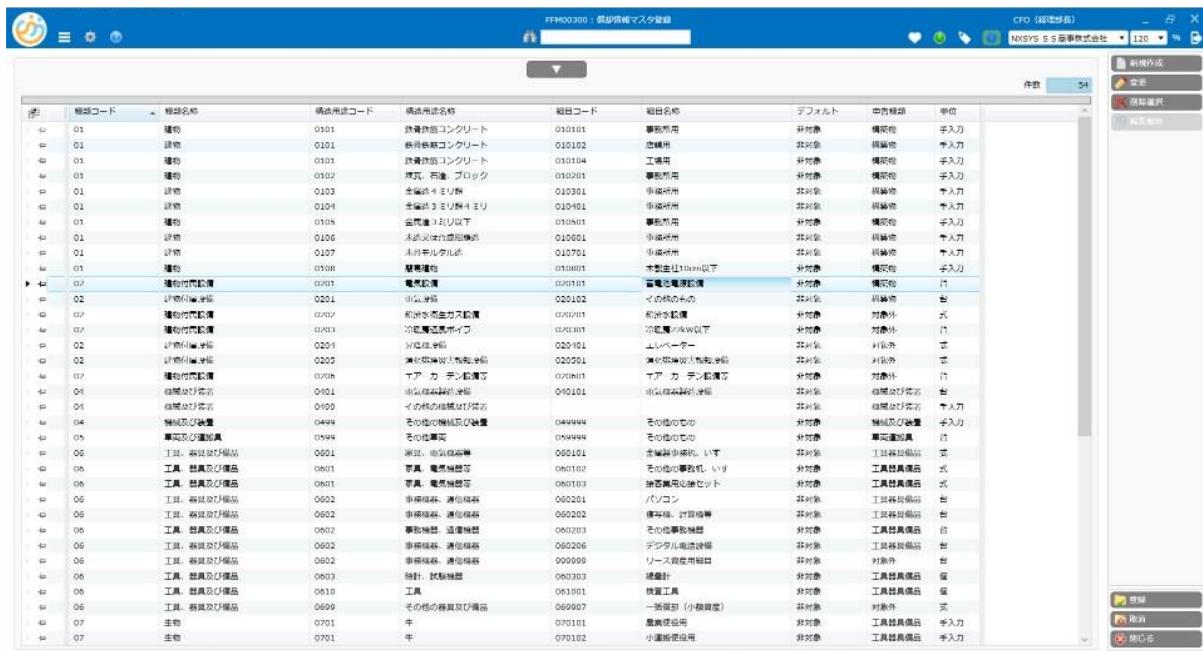


《固定資産管理》

5. 債却情報マスタ登録

債務情報マスタ登録では、あらかじめ種類・構造/用途・細目の組み合わせごとに、様々な項目を標準値として設定しておくことができます。固定資産登録時この組み合わせを選択することによって、減価償却計算を行います。

また、資産除去債務に関する科目情報の割り当ても行います。



【項目名】	【設定内容】
資産タイプ	有形償却資産、有形非償却資産、無形償却資産、無形非償却資産、繰延資産、非償却(4種類)、有形一括償却資産(少額資産)、無形一括償却資産(少額資産)、少額資産特例(中小企業税制)から選択が可能です。
償却方法	定率法、定額法、均等法、月割均等法、リース定額法、10/9定率法、生産高比例法、非償却 (※旧定率法、旧定額法、250%定率法へも対応しています) 1件の固定資産につき、会計/税務/IFRS/ユーザ1/ユーザ2の5種類の償却方法を管理することが可能です。
勘定科目	NX統合会計へ仕訳データをインタフェースする際に使用する勘定科目・補助科目・負担部門の設定を行います。
デフォルト	固定資産入力時に初期表示される償却情報を設定します。

《リース資産管理》

6. 会社方針マスタ登録-台帳別会社方針【リース資産(売買)/リース資産(賃貸借)/リース資産(共通)】

リース会計基準に準拠した会計処理を行うための情報を設定します。

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

リース会計処理判定 判定する 判定しない

既正資産仕訳

- 既存仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する 会計機能コードを適用する 消費税債務を計上しない
- 新規仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する 会計機能コードを適用する

既借換債権仕訳

- 既存仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する 会計機能コードを適用する

既却費債権仕訳

- 既存仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する 会計機能コードを適用する

リース仕訳

支払仕訳

- 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する 会計機能コードを適用する 支払データ作成区分 総合会計仕訳 支払伝票 作成しない

戻却解約

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

費用計上ベース 費用計上ベース 支払期日ベース インタフェースしない

リース費用計上インターフェースデータ 戻し仕訳作成する

リース費用計上インターフェース金額 月額リース料 月別内払金額 インタフェースしない

リース支払インターフェースデータ 総合会計伝票 支払伝票 戻し仕訳作成する

リース仕訳集約 契約毎に集約する 契約毎に集約しない (物件単位に集約)

消費税仕入一括控除

消費税債務計上 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する

仮払消費税科目 使用する 使用しない

消費税債務移動仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する

中途解約仕訳 作成する 作成しない 戻し仕訳作成する

リース費用計上配当仕訳 作成する 作成しない

リース料保守料記載仕訳伝票 通常伝票 記載伝票

税処理コード選択 消費税率マスター優先 科目マスター優先

戻却解約

台帳別会社方針

会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索先 会計 税務 IFRS ユーザ1 ユーザ2 検索

固定資産 リース資産(売買) リース資産(賃貸借) リース資産(共通)

リースインターフェース

資産別仕訳摘要1

資産別仕訳摘要2

仕入先摘要2設定

支払データ作成済日付

未使用資産

未使用資産判定 判定する 判定しない

短期リース判定 判定する 判定しない

短期リース期間 月以下 ヶ月以下

取引価格相当額計算 専属機会購入価額と割引率在価値の小さい方 割引率在価額

売買リース償却計算 リース期間 割引年数とリース期間の短い方

支払サイト利用 利用する 利用しない

戻却解約

V. 機能関連

《固定資産管理》

1. 固定資産入力

固定資産の新規登録、及び償却中の固定資産の登録を行います。資産情報として名称等の情報と金額情報を登録します。また、減損情報や資産除去債務の登録、資本的支出の登録も行うことが可能です。

i. 入力項目

【項目名】	【設定内容】
資産番号	資産番号は18桁(本体番号15桁+枝番3桁)以内で登録します。 自動採番も可能です。 資本的支出や資産除去債務の場合、本体の資産番号と区別するために枝番を使用して資産の登録を行います。
資産除去債務	本体資産に紐付けて管理する、または単独で管理することができます。
償却情報	あらかじめ償却情報マスターに登録した種類・構造/用途・細目の組み合わせを選択します。
管理情報	ユーザーが独自で定義することができます。管理情報は必須入力ではありませんが、各固定資産に設定しておくことにより、帳票出力や照会の際のデータ抽出条件として活用することができます。
画像・添付ファイル	固定資産の画像や添付ファイルを登録することができます。 (上限:1 画像、5 ファイルまで)

ii. 台帳情報

1 件の固定資産につき、会計・税務・IFRS・ユーザ 1・ユーザ 2 の合計 5 通りの償却方法を設定することが可能です。台帳ごとに償却方法、耐用年数等を設定し、償却計算を行います。また、特別償却、割増償却、圧縮記帳に関する設定を行います。

償却中の資産を登録する場合、減価償却累計額や当年度償却累計額を指定することができます。

インボイス制度の対応として、明細情報画面で、資産取得時の購入費用や、付随費用(運送料、保険料、初期設定費用 など)について請求書毎の入力可能です。明細情報の税抜金額合計額が取得価額に設定されます。

【項目名】	【設定内容】
特別償却・割増償却	特別償却率及び割増償却率を指定することにより、税法特有の償却に対応します。
圧縮記帳	圧縮記帳の際には、圧縮金額の指定及び圧縮方法を指定します。圧縮方法として以下の3通りの中から選択します。 ・直接減額方式(取得仕訳に圧縮金額は含まれません) ・引当金方式 ・積立金方式
償却方法:月割り均等法	償却月数を設定可能です。 年間償却限度額 = (取得価額 - 残存価額) × 12 ÷ 月割り均等償却月数
償却方法:生産高比例法	予定数量・実績数量を設定できます。 当年度償却累計額 = (取得価額 - 残存価額) × 当年度活動実績数量 ÷ 総活動予定数量

iii. 画像添付ファイル

現物資産を画像情報とともに管理することで、視覚的に識別することが可能となり、業務効率を向上させます。

また、納品書や申請書等の添付ファイルを登録し管理することも可能です。

画像データのファイル形式は拡張子が「.jpg」、「.jpeg」、「.png」に対応しています。

画像情報は 1 ファイルまで、添付ファイルは 5 ファイルまで登録可能であり、1 ファイルのデータ容量は 10MB を上限の目安としてください。

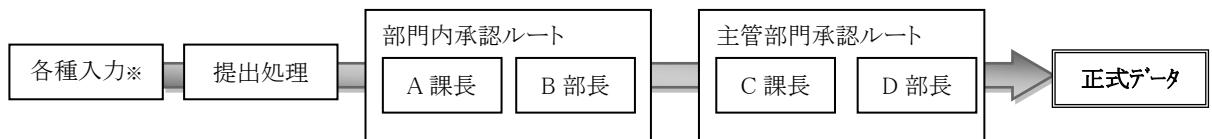


2. 承認処理

入力された各種データをそのままシステムの正式データとせず、ワークフロー承認を行った後に正式データとできるよう承認処理を設けています。ただし、この機能は使用しない設定も可能となっています。

ワークフロー承認は部門内承認ルートと主管部門承認ルートの2つに分かれています。

ワークフロー承認機能のイメージ



※各種入力とは、固定資産登録・変更・移動・処分・遊休開始終了・用途変更・分割・減損計上・リース契約登録・中途解約・再リース登録を指します。

※異動承認画面に検索条件の登録が行えます(パーソナライズ機能)。個人設定登録をおこなうことで、画面起動時に登録した内容で検索条件が表示されます。

The screenshot displays two windows of the SuperStream-NX application. The top window is titled 'PCA00100: 調査承認' (Investigation Approval) and shows a search form with various filters like '登録区分' (Registration Type), '登録日付' (Registration Date), and 'トランザクション番号' (Transaction Number). The bottom window is titled 'FRE00200: 固定資産登録' (Fixed Asset Registration) and shows a detailed input form for a specific asset movement. This form includes fields for '登録番号' (Registration Number), '登録区分' (Registration Type), '登録日付' (Registration Date), and '登録内容' (Registration Content). A red box highlights the '詳細表示' (Detailed Display) button in both windows.

詳細表示ボタンを押すことにより、固定資産入力画面が開き入力の詳細をご覧いただけます。

3. 固定資産管理情報入力

固定資産の付帯情報を入力します。付帯情報はユーザーが自由にフォーマットを作成することが可能であり、様々な資産の管理に活用いただけます。

各項目には既存マスタ(部門等)を参照する項目や数値・日付の項目を設定できます。

例:修繕情報

例:保険情報

4. 固定資産異動入力

登録された固定資産に対して、複写・変更・移動・処分・遊休休止・用途変更・分割・分割移動・減損計上を行なう際に使用します。検索画面から直接処理が行えるようになっており、業務の効率化を実現します。

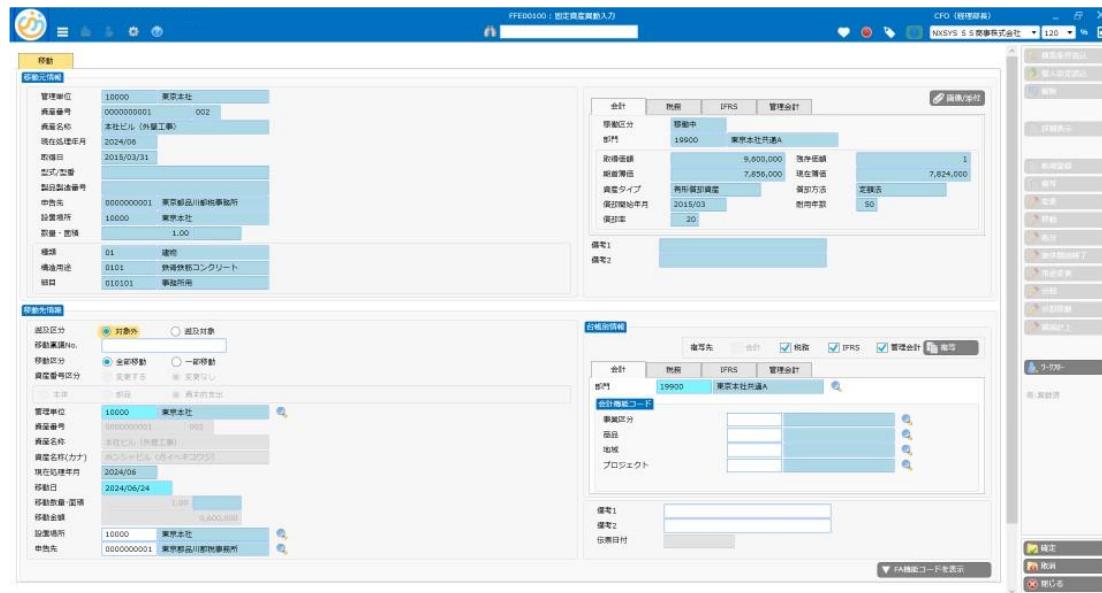
移動・処を行った際、異動時の簿価を前月末簿価または当月末簿価のどちらで処理をするのか選択可能です。

SuperStream-NX 固定資産管理

i. 資産の移動

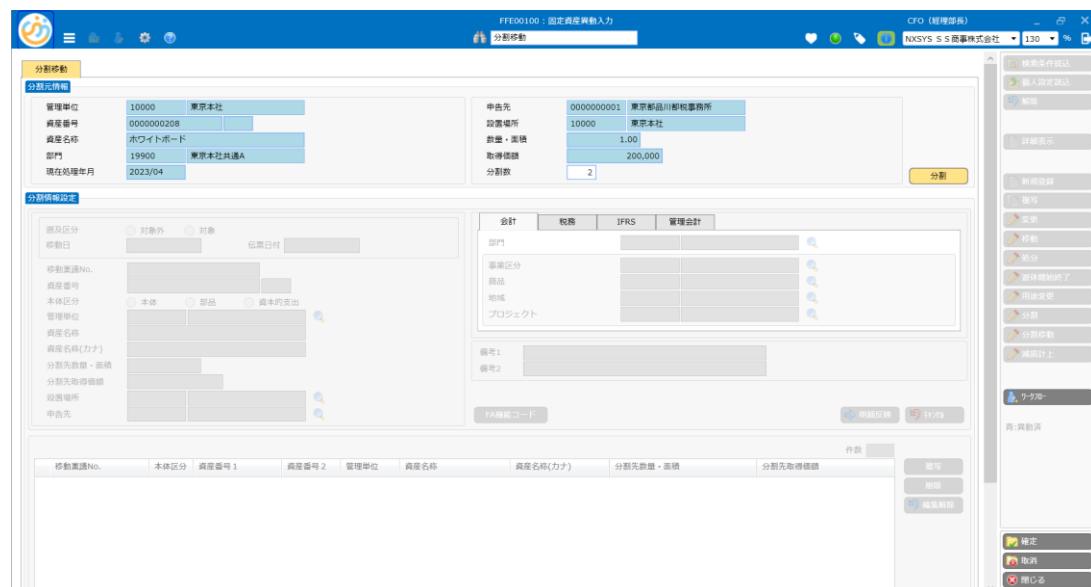
固定資産 1 件ずつの移動のほか抽出条件によりピックアップされた複数の資産を一括して移動することも可能です。移動処理を行った場合、該当の固定資産の移動情報を資産履歴マスターに保持します。

移動処理は、移動処理を行う事業年度の開始日から現在処理年月まで処理可能です。先日付での入力はできません。



ii. 資産の分割移動

分割移動では固定資産を任意の数で分割し、同時に資産名等の変更、按分後の数量や移動金額の調整ができます。按分や調整を一度の処理で完結でき、業務作業者の負担が軽減できます。



iii. 遊休休止開始終了

固定資産の遊休休止の開始日、終了日を入力し、固定資産の稼働状況を管理することができます。

遊休休止資産は、遊休開始日の属する月から償却が止まり、遊休終了日の属する月から償却が再開されます。

また、遊休休止の開始日、終了日は台帳ごとに設定することができます。

The screenshot shows a form titled 'Leisure Start/End Information'. It includes fields for 'Leisure Agreement No.' (遊休契約No.) and 'Leisure/Stop区分' (遊休休止区分) with radio buttons for 'Leisure' (遊休) and 'Stop' (休止). Below this is another set of radio buttons for 'Start/End区分' (開始終了区分) with 'Start' (開始) and 'End' (終了). A table section titled 'Account-wise Information' (台帳別情報) lists four accounts: Accounting (会計), Taxation (税務), IFRS, and Management Accounting (管理会計), each with a start date of 2024/06/01 and an end date of 2024/08/31. There are also two備考 (Remarks) fields at the bottom.

iv. 資産の処分

資産の移動処理と同様、固定資産 1 件ずつの処分と複数資産の一括処分どちらも対応しています。

処分方法を売却・除却・有姿除却の中から選択します。

インボイス制度対応として、売却情報の管理項目に「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」を入力可能です。

The screenshot displays two side-by-side forms for asset disposal. The left form is for 'Single Asset Disposal' (個別資産処分) and the right form is for 'Batch Asset Disposal' (一括資産処分). Both forms include sections for basic information like 'Business Unit' (事業部), 'Business Unit ID' (事業部ID), 'Business Name' (事業名), and 'Disposal Date' (処分日). They also have sections for 'Disposal Method' (処分方法) such as 'Sale' (売却), 'Abandonment' (除却), and 'Visible Abandonment' (有姿除却). The right form specifically includes fields for 'Invoice Number' (請求書番号), 'Invoice Date' (請求書日付), and 'Invoice Type' (請求書種別). Both forms show summary tables for accounting (会計), taxation (税務), IFRS, and management accounting (管理会計).

5. 予測処理

現在所有している固定資産の方法をもとに、減価償却費・課税標準額・除去債務利息の予測計算を行います。

また、異動予定を入力することで予定を考慮した予測処理を行うことが可能です。

異動予定として登録できる情報は以下のとおりです。

- ・取得予定
 - ・変更予定
 - ・移動予定
 - ・処分予定
 - ・遊休開始終了予定
 - ・用途変更予定
 - ・減損計上予定

これらの異動予定情報を実績データとして反映させることも可能です。

PFU01300 : 予測計算表示

CFO (経理部長) NEXSYS SS 業務株式会社

予測条件

予測番号 S2023 予測期間用

抽出区分 ✓ 借入資産 ✓ 賃料予定資産
✓ 予測会計 ✓ 賃料標準額 ✓ 除去債務利息
✓ 預貯金区分
✓ 預貯金区分

予測出力区分 予測額 予測額合計 備考額

予測元会帳 合計 税抜 IFRS 管理会計

予測開始年月 2023/04

予測単位 1ヶ月 3ヶ月 6ヶ月 12ヶ月

予測期間範囲

資産タイプ ✓ 有形償却資産 ✓ 有形非償却資産
✓ 無形償却資産 ✓ 無形非償却資産 ✓ 延滞資産
✓ 非償却資産1 ✓ 非償却資産2 ✓ 非償却資産3 ✓ 非償却資産4

管理単位

予測結果

管理単位コード	管理単位名	資産番号1	資産番号2	資産名称
10000 東京本社		0000000001	002	本社ビル
10000 東京本社		0000000001	003	本社ビル(外壁工事)
10000 東京本社		0000000003		構造物・倉庫(定期借地権)
10000 東京本社		0000000008		事務机
10000 東京本社		0000000010		備え付けエアコン
10000 東京本社		0000000019		エレベーター
10000 東京本社		0000000032		本社土地
10000 東京本社		0000000052		本社ビル内備設置一式
10000 東京本社		0000000088		本社廊下

予測結果表

(2024/04/01 ~ 2026/03/31) 会計: 2024/04/01 ~ 2026/03/31

出力区分	明細区分	出力対象	資産登録	賃料予定資産	未済金額区分	予測合計	予測単位	3ヶ月
予測区分	会計区分	2024/06 2025/12	2024/09 2026/03	2024/12	2025/03	2025/06	2025/09	
資産番号	資産名称	459,000 3,150,000	960,000 3,900,000	1,350,000	1,800,000	2,250,000	2,700,000	
0000000001	本社ビル	既存資産 35,000 355,000	既存資産 96,000 384,000	144,000	182,000	240,000	288,000	
0000000001-002	本社ビル(外壁工事)	既存資産 205,740 1,379,579	既存資産 413,480 1,963,783	620,221	820,961	1,011,167	1,195,373	
0000000002	搬入物流倉庫(定期借地権)	既存資産 3,596 27,964	既存資産 Y,999 30,330	11,985	15,979	19,974	23,959	
0000000008	事務机	既存資産 0 0	既存資産 0 0	0	0	0	0	
0000000010	備え付けエアコン	既存資産 11,306 71,445	既存資産 20,410 81,652	30,019	40,920	51,032	61,258	
0000000010	エレベーター	既存資産 0 0	既存資産 0 0	0	0	0	0	
0000000002	本社土地	既存資産 294,132 1,458,927	既存資産 408,204 1,683,669	612,397	816,530	1,020,662	1,224,794	

【項目名】	【設定内容】
抽出区分	既存資産と異動予定資産のうち、予測処理の対象とするものを選択します。
予測単位	1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月の中から選択します。
予測期間	予測単位により異なりますが、予測開始年月より最長30年分の予測を行うことができます。

6. 画面照会・帳票出力

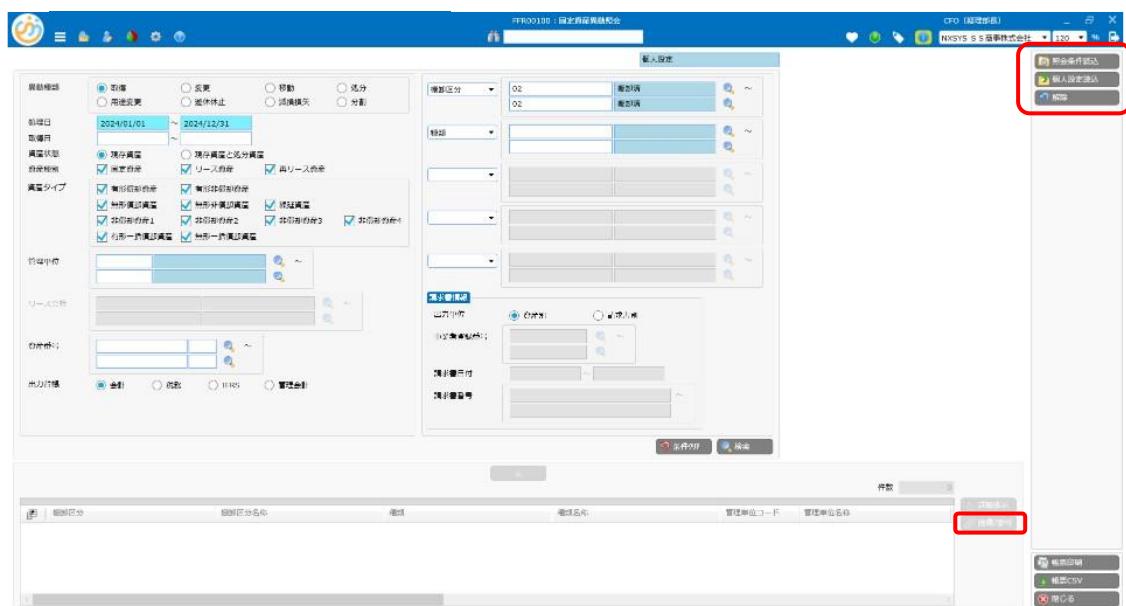
照会機能や帳票出力には、効率的に固定資産の情報を抽出できるよう様々な機能をご提供しています。

i. パーソナライズ機能

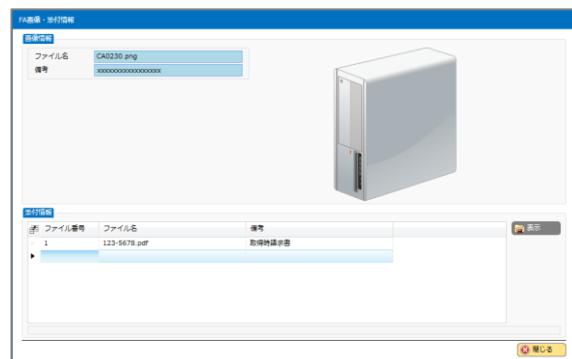
会社単位や個人単位で抽出条件を保存しておくことができる機能です。使用頻度の高い抽出条件を保存しておくことで、効率よく資産を照会・出力することが可能です。

ii. 表示項目変更

照会画面や帳票出力画面では、画面に表示されている標準的な項目を使用目的に合わせて、出力項目や並び順等自由に変更することができます。照会画面では画面に表示された状態を Excel や CSV ファイル等に出力するグリッド機能をご用意しています。また、資産データ毎に紐づけた添付ファイルや画像ファイルを参照することが可能です。

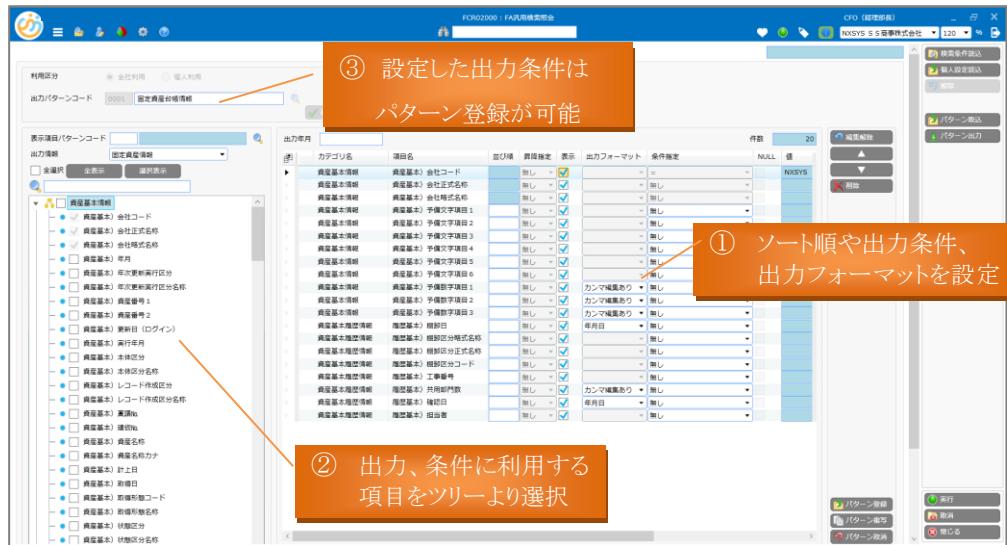


画像/添付情報



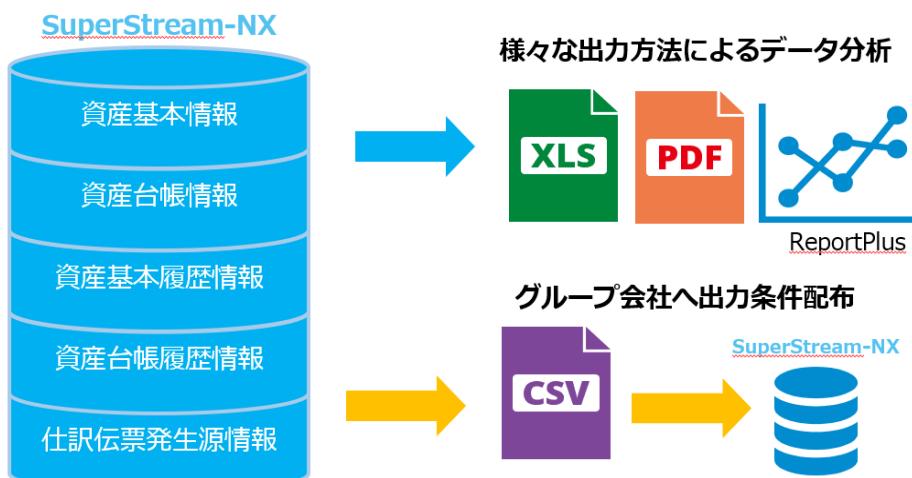
iii. FA 汎用検索照会

出力項目、出力条件並び順等を任意選択し資産情報を照会可能。グリッド機能で Excel 出力、Pivot、ReportPlus 機能を利用したデータ分析など可能。また、登録した出力条件は、グループ会社への連携も可能です



・登録可能な項目は500項目までとなります。

・会社コードの条件値はログイン会社固定となります。



iv. 過去帳票出力

過去のある時点での固定資産情報をもとに帳票を出力する機能です。以下の帳票が対象となります。

- ・固定資産棚卸一覧
- ・減価償却履歴表
- ・固定資産増減表
- ・固定資産異動増減内訳表
- ・除去債務増減表
- ・別表十六
- ・減価償却費配賦結果表
- ・減価償却計算明細表
- ・固定資産台帳
- ・固定資産台帳(詳細)
- ・減損附属明細表
- ・別表十六内訳表

7. 申告書

以下の申告書類を標準機能としてご提供しています。

別表十六は、決算後の法人税申告における別表十六を作成します。

別表十六内訳表は、内訳の金額を確認したい場合に確認することができます。また、前期繰越超過額・翌期繰越超過額の調整前・調整後の金額確認も可能です。

償却資産税申告書は、1月に市区町村に対して行う償却資産申告の課税台帳・種類別明細書、eLTAX用の電子申告データの出力が可能です。

- ・償却資産税申告書
 - ・電子申告データ作成(eLTAX)
 - ・別表十六(一)定額法
 - ・別表十六(二)定率法
 - ・別表十六(三)生産高比例法
 - ・別表十六(四)リース期間定額法
 - ・別表十六(六)繰延資産
 - ・別表十六(七)少額減価償却資産
 - ・別表十六(八)一括償却資産
 - ・別表十六内訳表(一)定額法
 - ・別表十六内訳表(二)定率法
 - ・別表十六内訳表(三)生産高比例法
 - ・別表十六内訳表(四)リース期間定額法
 - ・別表十六内訳表(六)繰延資産
 - ・別表十六内訳表(七)少額減価償却資産
 - ・別表十六内訳表(八)一括償却資産
 - ・償却不足調整レポート

FFP00100 : 別表十六出力

CFO (経理部署) NXSYS 3.5 商事株式会社 120

機器形式	別表(十六)(一)定額法	個人設定
引当期	2024/01/01 ~ 2024/12/31	林業用具認証
引当年度	2024	個人登録認証
区分方法	<input type="radio"/> 資産簿	月次
	<input type="radio"/> 全機認容する	全機不認容しない
当期区分賃貸	<input checked="" type="radio"/> 延滞料	複数・借入用途・経営
算計区分	<input checked="" type="radio"/> 種類	
一括償却残高出力方法	年間毎に出力	耐用年率に出力
種類		耐用年率に出力
構造用具		
税目		

別表十六(一)定額法

別表十六(二)定率法

別表十六(三)生産高比例法

別表十六(四)リース期間定額法

別表十六(六)緑延資産

別表十六(七)少額減価償却資産

別表十六(八)一括償却資産

資産区分	年	初期帳額		
修繕	損益算定用	税目	取得後減額は製作価額	仕証記載による額

別表十六(九)資産の総額

別表十六(十)資産の総額

別表十六(十一)資産の総額

別表十六(十二)資産の総額

別表十六(十三)資産の総額

別表十六(十四)資産の総額

別表十六(十五)資産の総額

別表十六(十六)資産の総額

別表十六(十七)資産の総額

別表十六(十八)資産の総額

別表十六(十九)資産の総額

別表十六(二十)資産の総額

別表十六(二十一)資産の総額

別表十六(二十二)資産の総額

別表十六(二十三)資産の総額

別表十六(二十四)資産の総額

別表十六(二十五)資産の総額

別表十六(二十六)資産の総額

別表十六(二十七)資産の総額

別表十六(二十八)資産の総額

別表十六(二十九)資産の総額

別表十六(三十)資産の総額

別表十六(三十一)資産の総額

別表十六(三十二)資産の総額

別表十六(三十三)資産の総額

別表十六(三十四)資産の総額

別表十六(三十五)資産の総額

別表十六(三十六)資産の総額

別表十六(三十七)資産の総額

別表十六(三十八)資産の総額

別表十六(三十九)資産の総額

別表十六(四十)資産の総額

別表十六(四十一)資産の総額

別表十六(四十二)資産の総額

別表十六(四十三)資産の総額

別表十六(四十四)資産の総額

別表十六(四十五)資産の総額

別表十六(四十六)資産の総額

別表十六(四十七)資産の総額

別表十六(四十八)資産の総額

別表十六(四十九)資産の総額

別表十六(五十)資産の総額

別表十六(五十一)資産の総額

《リース資産管理》

8. リース契約

i. リース契約登録・リース物件登録

リース契約の締結をした際、契約情報と物件情報(複数可)を入力します。

以下番号は半角英数の入力となり、契約番号1と2のみ半角カタカナの利用が可能です。

- ・契約番号1: 20桁まで
- ・契約番号2: 5桁まで
- ・物件番号1: 15桁まで
- ・物件番号2: 3桁まで

リース契約情報

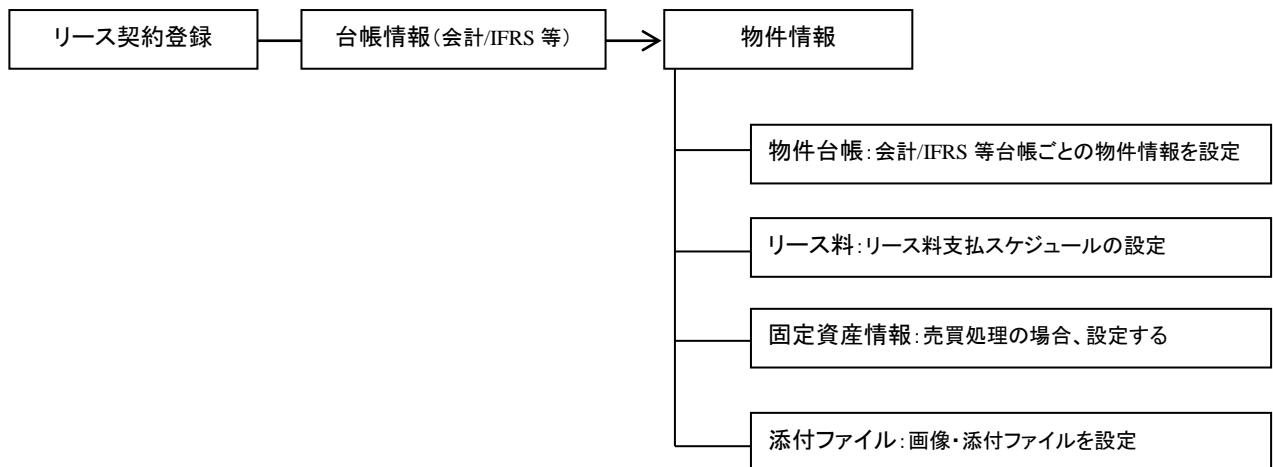
契約台帳

物件情報

リース資産において、会計・IFRS 台帳以外にもユーザー任意の台帳を2通り管理することができます。

また、固定資産管理と同様、物件番号の自動採番機能をご提供しています。

リース契約登録イメージ



ii. リース料支払

物件ごとにリース料の支払情報を入力します。

月額リース料、支払開始年月、支払日、支払サイクル、支払回数、支払方法等を登録します。別途保守料の支払スケジュールも登録可能です。

インボイス制度対応として、リース情報や、支払情報の管理項目に「請求書番号、請求書日付」の入力可能です。

免税事業者へ支払が発生した場合の会計処理にも対応しております。仕訳連携、支払データ連携時には、「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」の連携も可能です。

支払スケジュール	前払区分	支払開始日	支払サイクル	支払回数	支払方法コード	支払方法名称	件数
1 前払以外		2024/04/30	1 ケ月毎	84	06	口座引落	1

iii. リース取引分類

リース契約情報、物件情報、支払情報を登録すると、会計処理上の取引分類をシステムが自動判定し、判定結果と判定根拠が表示されます。リース取引分類は手入力にて変更することも可能です。

管理可能なリース契約は以下のとおりです。

- ・所有権移転外ファイナンスリース(売買処理)
- ・所有権移転外ファイナンスリース(賃貸借処理)
- ・所有権移転ファイナンスリース
- ・解約不能オペレーティングリース
- ・解約可能オペレーティングリース

取引分類判定		会計		IFRS		管理会計						
								<input type="checkbox"/> 複写先	<input type="checkbox"/> 会計	<input checked="" type="checkbox"/> IFRS	<input checked="" type="checkbox"/> 管理会計	
判定条件		代表物件名称 トラクター-HK348QHJYU		リース料総額(中解物件除く) 3,360,000								
契約種類 一次リース		リース料総額(中解物件含む) 3,360,000		取得価額相当額 3,243,792								
物件数 1				<input type="checkbox"/> 300万円以下								
中途解約可否 不可		割安購入選択権 無し		所有権移転条項 無し								
リース料前払後払 後払		特別仕様物件 該当する		割引計算利子率 1.000								
リース料総額割引現在価値 = 3,243,792		見積現金購入価額計 = 0		現在価値判定結果(90%) 999.999								
リース期間 84ヶ月		耐用年数 7		現在価値判定結果(75%) 100.000								
利息相当額計算利子率 1.000		費用発生ベース計算利子率 1.000										
リース取引分類		取引分類(判定結果) 所有権移転ファイナンスリース		消費税率切替区分 切替無し								
取引分類(借手判断) 所有権移転外ファイナンスリース												
リース会計処理区分 <input checked="" type="radio"/> 売買処理 <input type="radio"/> 賃貸借処理												
キャンセル 確定												

9. 帳票出力

以下のような帳票を標準機能としてご提供しています。すべての帳票は紙に出力できるだけでなく、CSV ファイルとして出力することができます。

- | | |
|---------------------|------------------|
| ・リース会計資料(支払リース料等) ※ | ・リース料支払スケジュール表 ※ |
| ・リース会計資料(減価償却費) ※ | ・リース支払集計表 ※ |
| ・中途解約物件明細表 ※ | ・リース支払データチェックリスト |
| ・リース会計注記合計表 ※ | ・リース物件明細表 ※ |
| ・リース債務内訳表 ※ | ・リース資産異動確認リスト |
| ・保守料支払予定表 ※ | ・リース資産管理情報一覧表 |
| ・リース料支払予定表 ※ | ・リース増減一覧表(売買処理) |
| ・リース増減一覧表(賃貸借処理) | |

※印が付いた帳票は、出力台帳の選択が可能です。(会計／IFRS／その他1／その他2)

《固定資産管理・リース資産管理共通》

10. 統合会計への仕訳連携

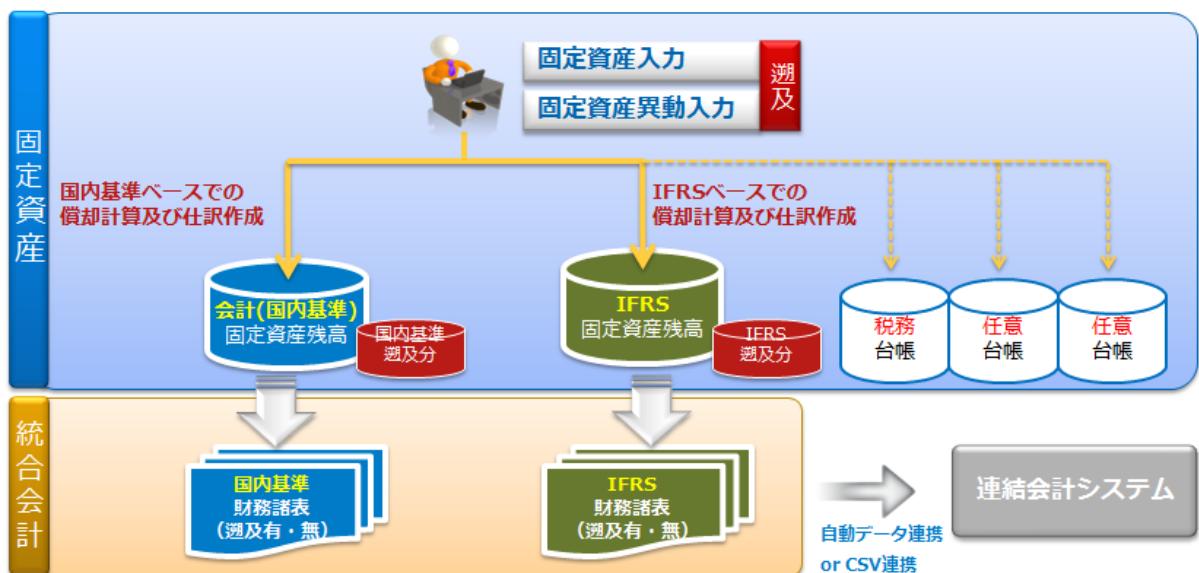
SuperStream-NX シリーズでは、SuperStream-NX を中核として各製品を連携させ、データを有効に活用することができます。

そのため、固定資産管理では、取得、移動、処分、減損損失などの固定資産に対する処理の発生に伴う仕訳データを作成し、NX 統合会計に引き渡すことができます。また、リース資産管理では、発生したリース料や保守料を月次費用として計上して NX 統合会計に引き渡したり、発生予定のリース料や保守料を支払予定データとして引き渡したりすることができます。

固定資産の国内基準台帳は、NX 統合会計の国内基準台帳に、固定資産の IFRS 台帳は、NX 統合会計の IFRS 台帳に各々仕訳連携します。

固定資産の仕訳は、国内基準、IFRS 基準に連携し、リース資産の仕訳は、国内基準、共通、IFRS 基準に連携します。

【統合会計への仕訳連携イメージ】



i. 固定資産仕訳データ作成

This screenshot shows the 'Fixed Asset Journal Entry Data Creation' screen (F0U00100). The top navigation bar includes the title 'F0U00100 : 固定資産仕訳データ作成' and the user 'CFO (経理課長)'. The main interface consists of two tabs: '会計' (Accounting) and 'IFRS' (IFRS), with '会計' selected. The left side features a filter panel with fields for '台帳' (Ledger), '処理区分' (Treatment Type), '仕訳作成区分' (Journal Entry Type), '通常表示区分' (Normal Display Type), '貸勤仕訳対象日 (ログイン日)' (Lease Expense Target Date (Login Date)), and '伝票日付' (Voucher Date). The right side displays a table of journal entry data with columns: '管理単位コード' (Management Unit Code), '管理単位名称' (Management Unit Name), '現在処理年月' (Current Processing Month), '償却済年月' (Amortization Month), '会計償却費仕訳作成ステータス' (Accounting Amortization Expense Journal Entry Status), and 'IFRS償却費仕訳作成ステータス' (IFRS Amortization Expense Journal Entry Status). The table contains four entries corresponding to the filter criteria.

ii. リース資産仕訳データ作成



iii. リース支払データ作成



11. IFRS 第 16 号リース会計基準対応

会計台帳(国内基準)は賃貸借処理、IFRS 台帳は売買処理など、台帳毎に異なるリース会計処理が選択可能です。

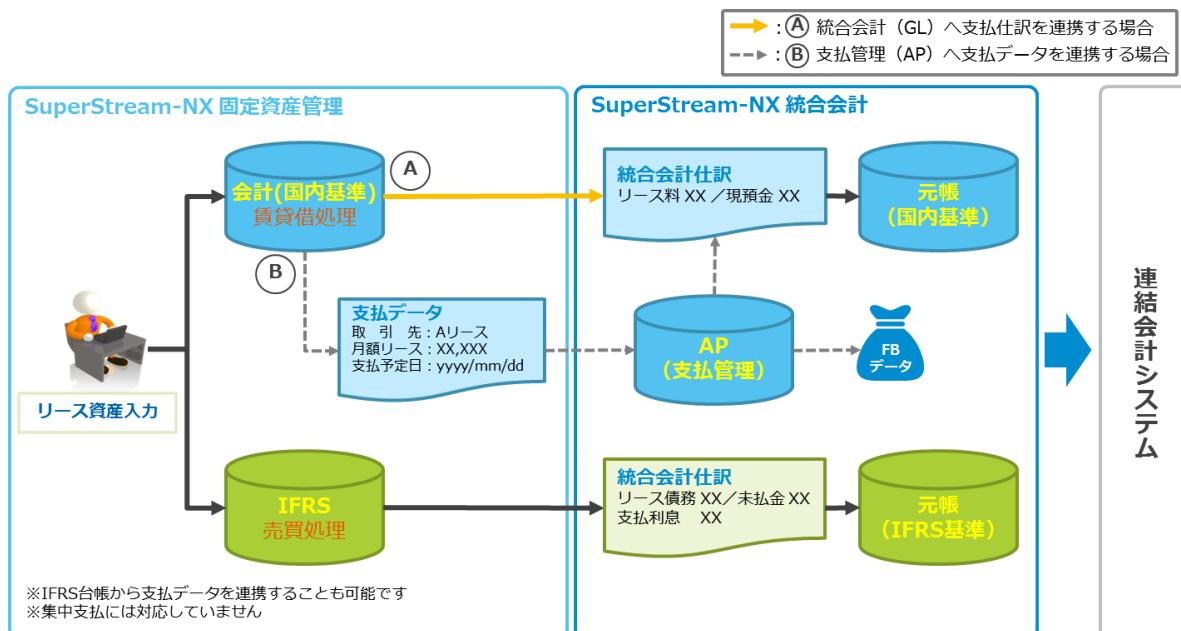
将来的には会計台帳にも使用権資産判定を利用した運用が可能です。

また、統合会計(支払管理)へ支払データを連携する際、連携元台帳が選択できます。

2026 年 6 月版より新リース会計基準へ対応予定です。

※適用初年度の B/S、P/L への影響額を確認できる新リース会計基準影響額試算ツールを無償提供しています。

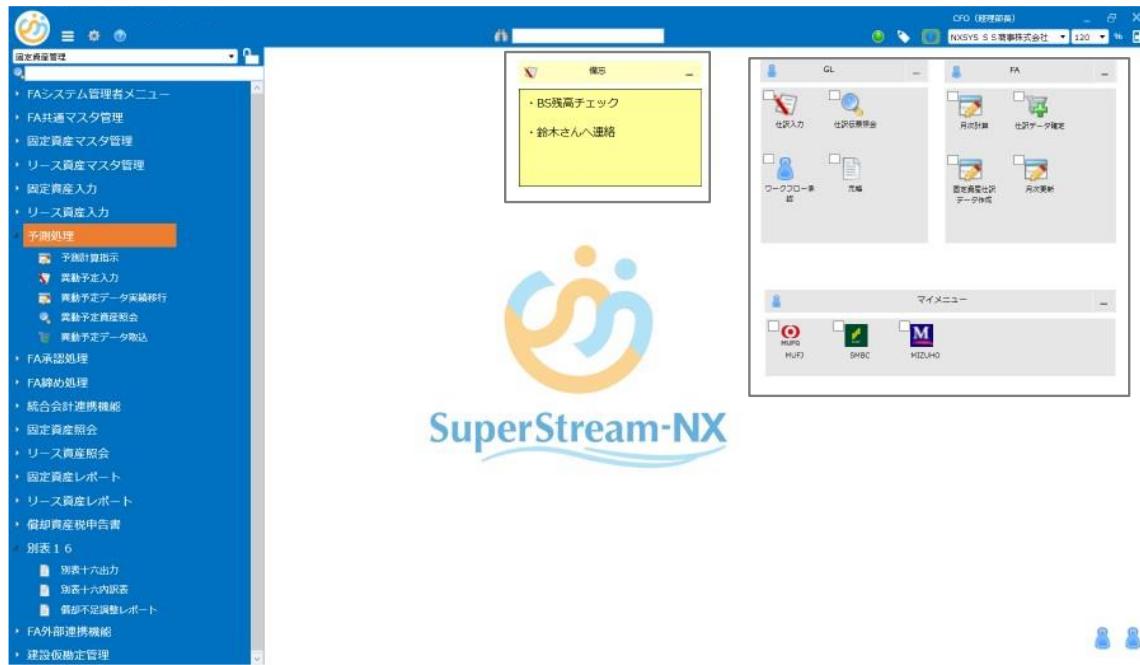
(2024 年 12 月時点)



12. マイメニュー、マイメモの登録

SuperStream-NX のメイン画面に、オリジナルのメニュー一覧やメモ情報を作成できます。また、SuperStream-NX の機能に限らず、お使いの PC のアプリケーションや指定した URL へのショートカットが登録できます。
マイメニューは 12 件まで、マイメモは 6 件まで登録できます。

【メイン画面】



13. Excel レポート

グリッドのデータを、グリッドの見た目通りに出力します。出力設定メニューでは Excel レポートのタイトル設定、ページングの設定が行えます。グリッドの任意の場所を右クリックし、表示されるメニューから「PDF 出力」、「Excel 出力」または「CSV 出力」を選択します。また、画面上に表示切替項目を持つグリッド右クリックメニューは「Excel 出力(全て)」、「CSV 出力(全て)」の選択も可能です。

ユーザーID	ユーザー名	ユーザー種別	デフォルト取引通貨	メールアドレス1
100101	佐藤 一郎	初期状態に戻す		satou_ichirou@superst
100102	鈴木 二郎	元に戻す		suzuki_jirou@superstr
100103	大山 弥太郎	やり直し		yatarou_ooyama@supe
100104	田中 四郎	コピー		tanaka_shirou@superst
100105	渡辺 五郎	Excel差込		watanabe_gorou@super
100106	伊藤 六郎	出力設定		itou_rokuro@superstr
100107	山本 七郎	PDF出力		yamamoto_shichirou@
100108	中村 八郎	Excel出力		nakamura_hachirou@s
100109	小林 太郎	ReportPlus		kobayashi_tarou@super
100110	斎藤 九郎	ReportPlus初期化		saitou_kyuurou@super
100111	加藤 十郎	CSV出力		katou_jyuuro@super
100201	吉田 総一郎	PDF出力		yoshida_souichirou@su

Red boxes highlight the 'PDF出力', 'Excel出力', and 'CSV出力' options in the context menu. Arrows point from these highlighted options to icons representing PDF, XLS, and CSV files respectively.

14. Pivot Report

ピボットレポート機能では、グリッドに表示されているデータをクロス集計することができます。ピボットレポート機能は各種照会画面にてご利用頂けます。作表したデータは EXCEL へデータ出力可能 です。

対象機能:別表十六内訳表、減価償却履歴表、除去債務資産一覧表、除去債務利息計算表、

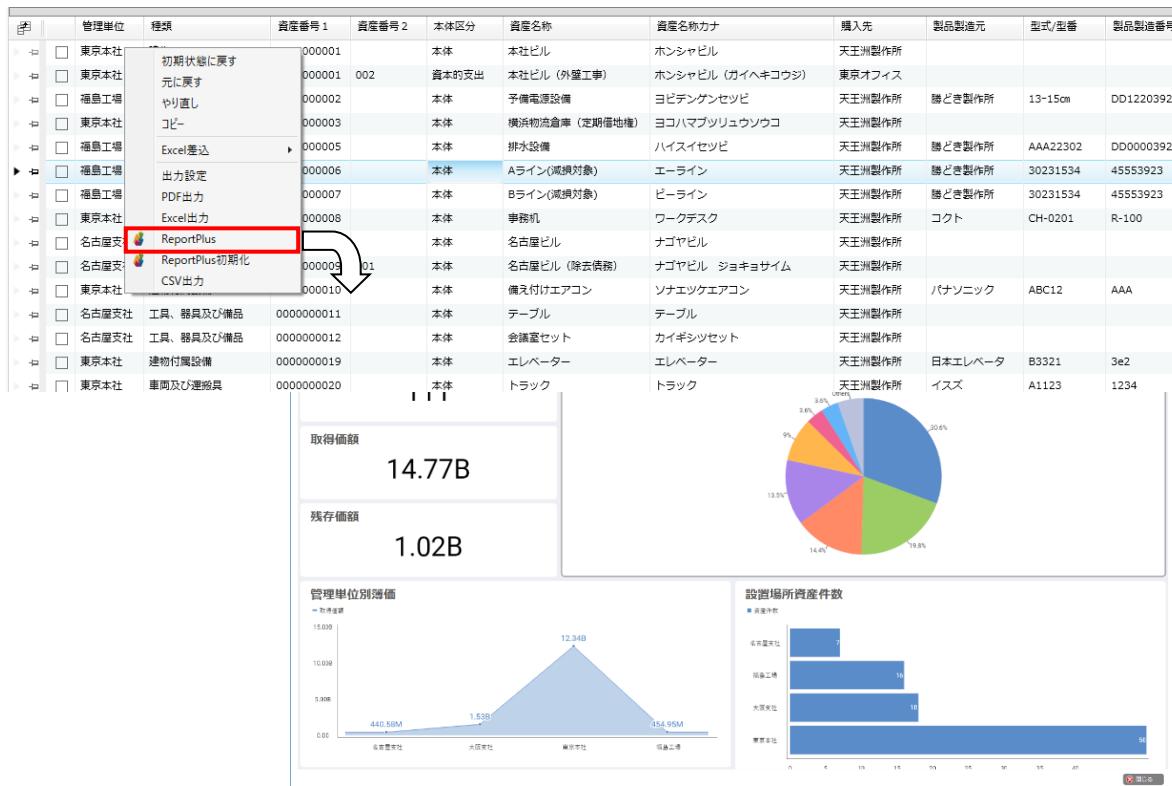
減価償却費配賦結果表、減価償却計算明細表、固定資産台帳、固定資産照会、固定資産異動照会、
異動予定資産照会、予測計算指示、建仮明細一覧表、リース物件明細表、リース料支払予定表、
中途解約物件明細表、リース料支払スケジュール表、リース債務内訳表、リース物件配賦結果表
リース契約照会、リース物件異動照会

The screenshot shows the SuperStream-NX Fixed Asset Management system interface. At the top, there is a navigation bar with various icons and a search bar. A red box highlights the 'Pivot Report' button. Below the navigation bar is a header for 'FFP01900 : 固定資産台帳'. The main area contains a tree view of asset categories and a detailed data grid. To the right of the grid is a 'Pivot Table' window with a sidebar of fields and a preview area. A red box encloses the entire pivot table area. In the bottom right corner of the pivot table window, another red box highlights the 'Layout' tab.

15. ReportPlus

ReportPlus 機能では、各グリッドに表示されているデータをグラフィカルにチャート表示する機能です。ウィジェットを組み合わせてオリジナルのダッシュボードを作成することができ、簡易的な BI ツールとして利用可能です。作成したダッシュボードは画像としてエクスポートすることもできます。

«例:固定資産異動入力»



«ReportPlus ダッシュボード作成画面»

設置場所	資産件数
名古屋支社	7
福島工場	16
大阪支社	18
東京本社	50

VI. 建設仮勘定管理オプション

建設仮勘定管理オプションでは、建設中の建物や構造物、検収中の機械やソフトウェアなど完成前の有形固定資産に関する稟議情報や現物管理を行い、完成後に固定資産やリース資産、費用へ振替えることができます。

また、建仮金額に応じて統合／配賦や指定した数量に応じた分割も行えます。

インボイス制度対応として、リース情報や、支払情報の管理項目に「請求書番号、請求書日付」の入力可能です。免税事業者へ支払が発生した場合の会計処理も対応可能です。仕訳連携、支払データ連携時には、「事業者登録番号、請求書番号、請求書日付」の連携可能です。

1. マスタ関連

会社方針マスタで、建設仮勘定の仕訳を作成する際に摘要に表示する事項を設定することができます。

また、以下のような事項も設定します。

- ・振替依頼機能(メール配信)
- ・建仮番号自動採番
- ・建仮仕訳作成(費用部門・摘要)

2. 建仮明細入力

建仮明細入力では、建仮の新規作成および変更、削除、振替依頼、振替依頼の取消の処理をおこなうことができます。

《建仮明細入力(稟議)》

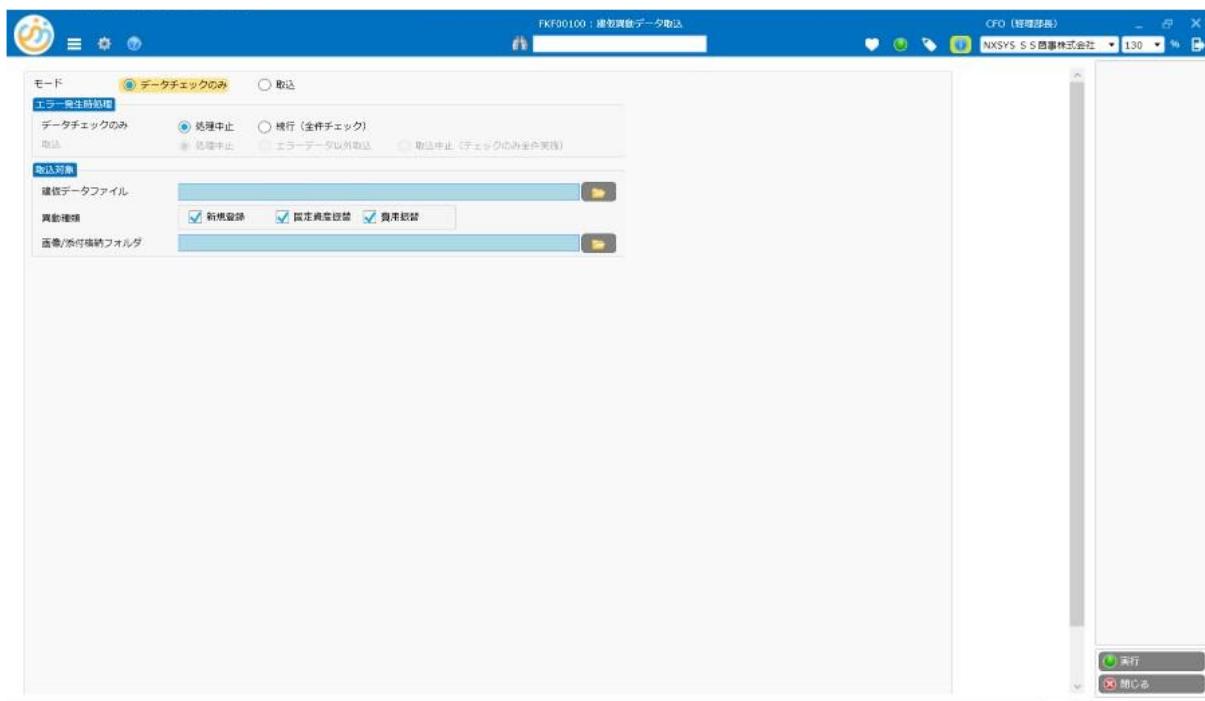
《建仮明細入力(建仮)》

【項目名】	【設定内容】
稟議	稟議 No、稟議タイトル、申請日、申請者、決裁日、決裁者、品名、申請金額、数量、単位、部門、購入理由、メモ1～5
建仮	建仮区分(固定資産・費用・リース資産)、建仮名称、建仮登録日、請求情報など
固定資産	本体区分、状態区分、種類、構造/用途、細目、期中取得、償却方法、資産タイプ、耐用年数、償却率、月割り均等償却月数、設置場所、申告先、FA機能コード、画像、
費用	費用勘定科目、費用補助科目、会計機能コード1～4、会計プロジェクトコード
リース契約	契約番号、契約日、リース会社、契約形態、契約種類、リース期間、前払有無、前払月数
リース物件	資産科目、設置場所、製品製造元、耐用年数、月額リース料、リース料総額、見積現金購入価額、残存保証有無、残価保証額、FA機能コード、画像など

3. 建仮異動データ取込

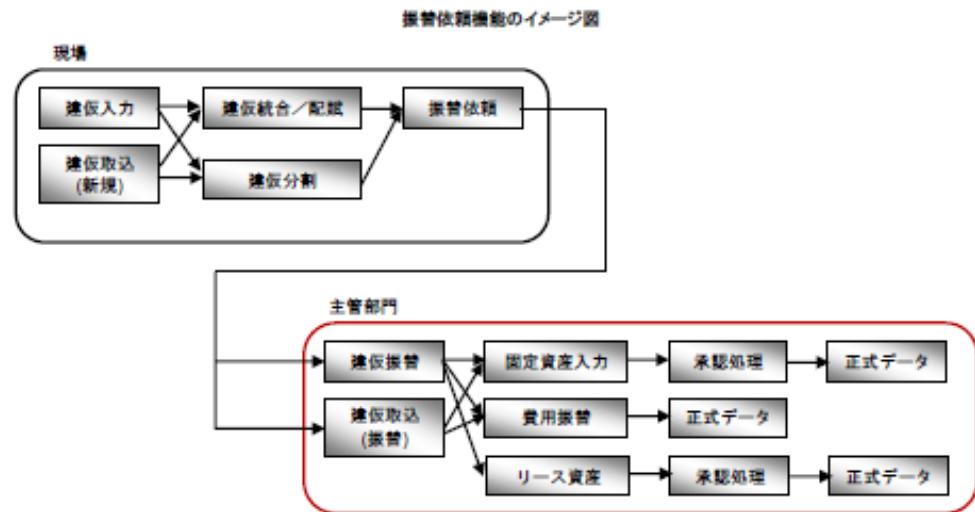
建仮異動データ取込は、上流システム(購買管理・支払管理)などから、建仮データ(CSVファイル)を取込可能です。取込可能な異動種類は、新規登録(建仮計上)、固定資産振替、費用振替の3種類です。

画像や証憑ファイルの取込も可能です。



4. 建仮振替入力

建仮依頼機能により、建仮入力を行った現場担当から任意のタイミングで、主管部門担当に振替をおこなうように依頼メールを送信することができます。メールを受け取った主管部門担当では、情報の補てんや修正後本勘定に振替可能です。



《建仮振替入力検索結果》

The screenshot shows a table with columns: 高度No., 依頼状況, 領事番号1, 領事番号2, 領事名, 領事区分, 年次区分, 年次日, 申請者, 決算日, 計算方法. There are 20 rows of data, with the last four rows highlighted in blue.

高度No.	依頼状況	領事番号1	領事番号2	領事名	領事区分	年次区分	年次日	申請者	決算日	計算方法
高-22040001	依頼済	0000000012		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040002	依頼済	0000000013		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040003	依頼済	0000000014		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040004	依頼済	0000000015		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040005	依頼済	0000000016		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040006	依頼済	0000000017		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040007	依頼済	0000000018		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040008	依頼済	0000000019		天正外事商事株式会社第一	天正外事			内田		内田
高-22040009	依頼済	0000000020		新規登録システム	新規登録					
高-22040010	依頼済	20220000112		天正外事商事株式会社第一	天正外事					
高-22040011	依頼済	20220000113		天正外事商事株式会社第一	天正外事					
高-22040012	依頼済	20220000114		新規登録システム	新規登録					

《建仮振替入力(費用)》

The form has sections for 費用勘定科目 (57800 (製)修繕費), 費用補助科目, 費用部門 (41100 製造第一G), 事業区分 (0000 共通), 商品 (0000 商品共通), 地域 (J310 関東エリア), プロジェクト (B112 新規ブランドプロジェクト). On the right, there are sections for 建仮勘定科目 (10200 現金), 建仮補助科目, 建仮部門 (12100 技術第一G), 事業区分, 商品, 地域, プロジェクト. Buttons at the bottom include キャンセル and 確定.

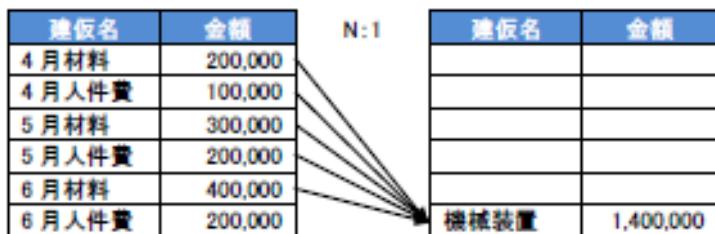
【項目名】	【設定内容】
新規作成	建仮の新規作成をおこないます
変更	建仮振替入力検索結果のうち、選択した建仮の変更をおこないます。複写もできます
統合／配賦	建仮金額に応じて統合／配賦をおこないます
分割	指定した数量に応じて分割をおこないます
削除選択	建仮振替入力検索結果のうち、選択した建仮の削除をおこないます
編集解除	編集内容を解除します

建仮統合／配賦

登録されている建仮データを、建仮金額に応じて統合／配賦することができます。「N:1」「1:M」「1:1」でも配賦を行うことができます。「N:1」の配賦を実行すると、建仮データの統合を行うことができます。

建仮データの配賦／統合を示します。

1.内製資産の場合の配賦(統合)



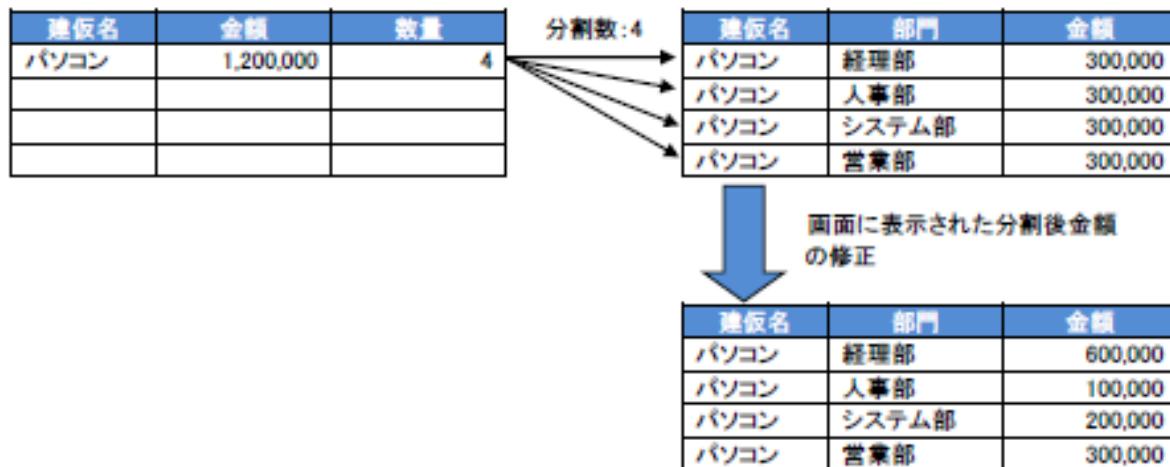
2.建屋工事の場合の配賦



建仮分割

登録されている建仮データを、指定した数量に応じて分割します。分割後の金額を修正することができます。

まとめて購入した場合の分割



5. 建仮仕訳データ作成

建仮仕訳データ作成では、建設費用振替仕訳を NX 統合会計へ引き渡します。

借方		貸方	
費用	1,000,000	建設仮勘定	1,000,000

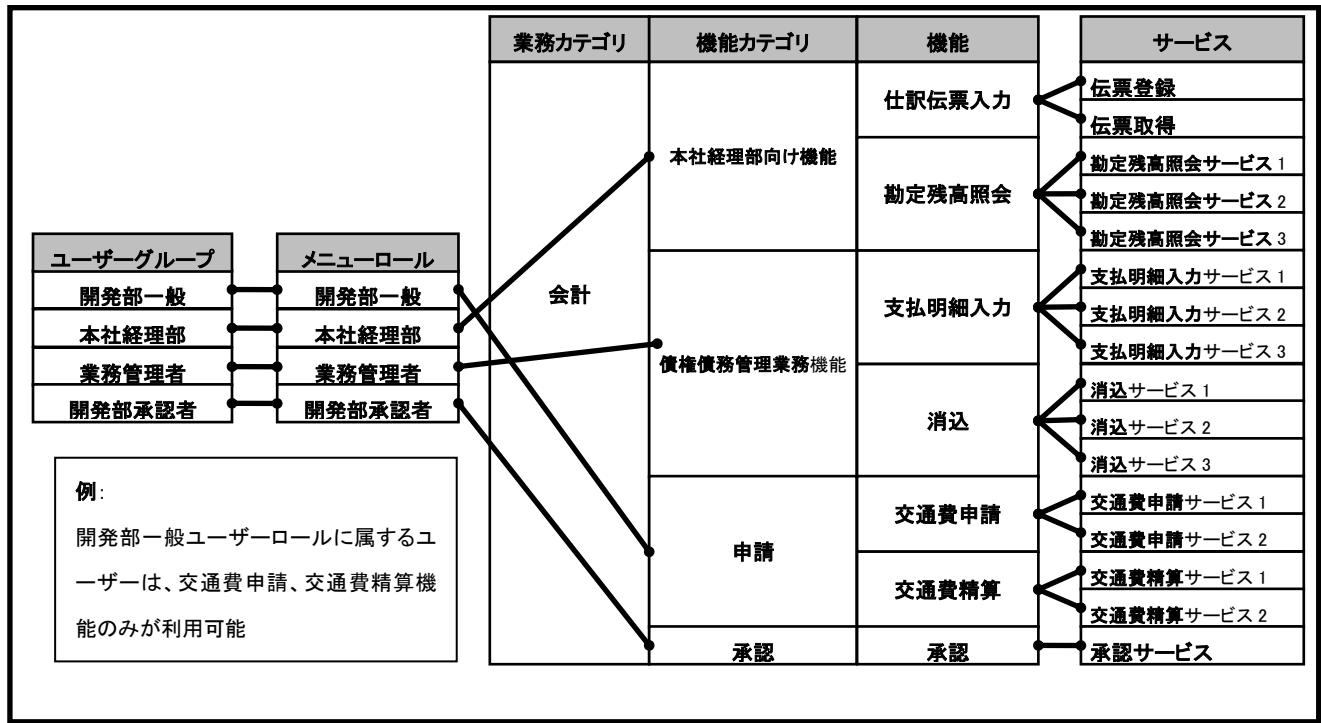
費用振替によって設定される勘定科目の例

VII. SuperStream-NX 共通設定について

1. アクセス権限の設定

SuperStream-NX では、アプリケーション内の機能やメニューへのアクセス許可は、「ユーザーグループ単位」で付与します。ユーザーグループは、同じ業務権限を持つユーザーで構成されています。ユーザーをユーザーグループに追加すると、そのユーザーグループに割り当てられているすべてのアクセス許可、およびユーザー権限がユーザーに付与されます。また、カテゴリ名称の変更や業務に沿ったメニューの組合せが可能です。(マイメニュー)

アクセス権限基本概念図(イメージ)



ユーザーグループに対するセキュリティでは、会計業務に対する権限、使用可能な科目・部門の設定および使用可能なメニューの設定を行います。ユーザーグループに対してユーザーIDを紐付けることで、SuperStream-NX にログインする場合に使用するユーザーIDへのセキュリティ権限の付与を実現します。これらのセキュリティを組み合わせてユーザーのセキュリティを細かく管理することができます。

ユーザーマスタ編集画面

The screenshot shows the 'User Master Edit' screen. Key fields include:

- 行番号: 216 / 230
- ユーザー状態: cfo
- 有効期間: 1900/01/01 ~ 2999/12/31
- 所属会社: NXSYS
- 所属部門: 経理G
- ユーザーグループ: CFOグループ/CFO Group
- 代理対象会社: 東京本社
- モバイル利用区分: 使用しない

Buttons at the bottom include: 新規作成, 印刷, 刪除選択, 編集操作, 閉じる.

2. FA ユーザーグループマスタ(役割マスタ)の設定

FA ユーザーグループマスタ登録において、他ユーザー登録資産の参照権限、他部門資産の異動権限、および部門の参照権限を設定します。

・他ユーザー登録資産の参照権限

- 不可:他ユーザーが登録した資産の変更入力不可
- 可能:資産の登録ユーザーによらず、変更入力可能

・他部門資産の異動権限

- 自部門のみ異動可:自分の所属する部門内資産のみ異動入力可
- 他部門資産の異動可:全部門の資産の異動入力可

・部門の参照権限

- 指定した部門セキュリティコード内の部門のみ入力および出力可

『他部門資産の異動権限』と『部門の参照権限』の関連

